

広島アニメーション

だより

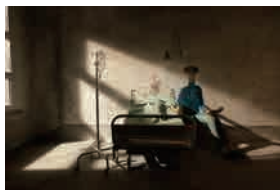
広島メディア芸術を発信する情報誌

第16回広島国際アニメーションフェスティバル
HIROSHIMA 2016 公式ポスター発表



広島の心 世界に広がれ
Love & Peace
私たちの心 世界に広がれ
Love & Peace
命 生き生き アニメーション

観客賞の投票ができ、審査員気分が気軽に味わえるコンペティション上映。観客は多国籍。素晴らしい作品には拍手やどよめきが起こり、国際映画祭ならではの雰囲気を楽しめます。



前回グランプリ受賞作品
ザビガー・ピクチャー / デイジー ジェイコブス



コンペティション上映会場の様子



前回木下蓮三賞受賞作品
クワイア ツアー / エドムズ ヤンソンス



上映だけでなく、無料で参加できるアニメーション制作ワークショップなどもあります。

第16回 広島国際アニメーションフェスティバル
開催期間 2016年8月18日(木)~22日(月)
会場 JMSアステールプラザ(中区加古町)

2016年(平成28年)8月18日(木)~22日(月)にJMSアステールプラザで開催される第16回広島国際アニメーションフェスティバルの公式ポスターが完成しました。公式ポスターのイラストレーションを担当したのは長年にわたりアニメーションや漫画、CF作品などで活躍をされている林静一氏です。

募集

● コンペティション作品の募集期間

2016年2月1日~4月1日(必着) 応募の詳細は広島国際アニメーションフェスティバル公式ホームページをご覧ください。

● ボランティアの募集

世界のトップクリエイターが集結する国際的な映画祭にあなたも参加しませんか? 映画祭の運営をサポートしてくれるボランティアを募集しています。映画祭だけでなく、事前に開催するPRイベントなど活躍の場はたくさん。語学ができなくても大丈夫です。公式サイトボランティア募集ページより「ボランティア応募受付票」をダウンロードし、必要事項を記入の上、お申し込みください。

● 広告協賛の募集

映画祭に協賛していただける企業・団体を募集しています。金額に応じて各種特典をご用意。お気軽にお問い合わせください。

第16回大会は平成28年8月18日(木)~22日(月) JMSアステールプラザにて開催します!

問い合わせ先

広島国際アニメーションフェスティバル事務局 <http://hiroanim.org>

〒730-0812 広島市中区加古町4-17 JMSアステールプラザ内 電話: 082-245-0245 ファクシミリ: 082-504-5658

第16回 広島国際アニメーションフェスティバルの応援イベントが続々開催!

シャレオ☆アニメーションアートBOX

第16回広島国際アニメーションフェスティバル1年前イベント「シャレオ☆アニメーションアートBOX」が8月23日(日)にシャレオ地下中央広場で開催されました。

アニメーション制作会社「白組」のクリエイションワークショップや、広島国際学院大学によるVFX体験コーナー、村上渚・さとうもぐも・システムフレンド・NPO法人ジャンボリープロジェクトのコラボによる「アニメーション×アート×ステージ」に加え、広島フェイスペイント組合や大道芸なども参加。夏休み期間ということもあり、会場には子どもから大人までの広い年齢層が来場されました。また、海外からの観光客も多数来場され、約6千人を超える方々が気軽にアニメーションを楽しみました。

『GAMBA ガンバと仲間たち』の監督によるメイキング講座

白組の映画『GAMBA ガンバと仲間たち』の監督とCGキャラクタースーパーバイザーのお二人によるメイキングセミナーが、11月7日(土)に比治山大学市民公開講座として行われました。

白組といえば、「STANBY ME ドラえもん」の他に「寄生獣」「寄生獣 完結編」「永遠のゼロ」「ALWAYS 三丁目の夕日'64」「friends - フレンズ - ものけ島のナキ」「ALWAYS 三丁目の夕日」「ALWAYS 続・三丁目の夕日」を製作した日本が誇るアニメーション制作スタジオ。10年間20億円をかけて作られたアニメーション映画について、キャラクター作りから各シーンの製作手順、使用されたCG技術にいたるまで、普段なかなか知ることのできない裏側を語っていただきました。



国際アニメーション・デー2015 in 広島 ～広島国際アニメーションフェスティバル優秀作品特別上映会～

10月28日は、1892年パリにて世界で初めてアニメーションが一般公開された日だと言われています。国際アニメーションフィルム協会(ASIFA)は、この記念すべき日を「国際アニメーション・デー」と定め、2004年からアニメーションの催しを世界中で展開しています。

これにあわせて、2015年10月～11月に広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会、広島市、ASIFA 日本支部等の共催

により、「国際アニメーション・デー2015 in 広島」が開催され、広島国際アニメーションフェスティバルの入賞作品から、選りすぐりの作品が上映されました。今回は、「映画のまち」として知られる尾道市でも初めて上映会が開催されました。それぞれの会場ごとに過去の広島国際アニメーションフェスティバル受賞作品等の中から、異なるプログラムで上映。各会場では多くのファンが世界の優れたアニメーション作品の上映を楽しみました。

ICAFインター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル上映会初の広島開催!
第16回広島国際アニメーションフェスティバル応援事業

2015年11月28日(土)・29日(日)、西区の横川シネマを会場に全国の大学や専門学校などの教育機関で制作された学生作品を上映する映画祭「ICAF2015 インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル」の上映会が広島市で初めて開催されました。全国の学生が制作した最新の優秀作品のほか、広島県内の学生(広島市立大学、比治山大学、尾道市立大学)が制作した作品も上映され、上映に合わせて指導教員及び制作した学生のトークもありました。また、TVアニメーションの分野で活躍する監督の作品、アカデミー賞やカンヌ、ベルリン映画祭出品・受賞監督、広島、アヌシー、オタワ、ザグレブなど世界各地で行われているアニメーション映画祭の常連監督の過去作品なども上映され、会場となった横川シネマに



アニメーションを学ぶ学生やファンが詰めかけ、上映会後には交流会も開催されました。

東京

銀座で広島国際アニメーションフェスティバルを紹介!

東京銀座の広島ブランドショップTAUで「広島国際アニメーションフェスティバルが世界に誇る映画祭といわれる十の理由展」を11月20日(金)～22日(日)に開催しました。前回の入選作品ダイジェスト映像も放映し、東京在住の多くの方に映画祭を知っていただきました。



比治山大学市民公開講座

「和田淳の気持ちのよいアニメーション」

～第16回広島国際アニメーションフェスティバル応援事業～

10月4日(日)、和田淳氏による講演会とワークショップが比治山大学で開催されました。和田氏は2012年ベルリン国際映画祭で銀熊賞を受賞されるなど、新進気鋭のアニメーション監督として幅広く活躍されています。聴講者にとっては、和田監督の独特な創作手法やお人柄に触れる貴重な機会となり、アニメーションの新たな魅力をまた一つ発見する機会になりました。

特集！横川ゾンビナイト

横川シネマ劇場・商店街メディア・アート連携事業

横川にゾンビ出現！？

前号の広島アニメーションだより（第7号）でもお伝えしたように、広島メディア芸術振興プロジェクト会議はレトロバスなどで有名な横川商店街とのコラボにより、新たな賑わい創出や魅力発信などを目的とした商店街メディア・アート連携事業に取り組んでいます。さる2015年10月30日（金）・31日（土）にハロウィンに合わせ「横川ゾンビナイト」という新しいイベントを横川シネマを拠点に商店街一帯で開催しました。このイベントをきっかけに、初めて横川を訪れたという若者も多く見受けられ、2日間で約1万7千人の来場者が普段とは異なる雰囲気のハロウィンの夜を楽しみました。

広島メディア芸術振興プロジェクトは広島のメディア芸術（ア

ニメーションやマンガ、映画、コンピュータを利用した芸術）の振興やまちのにぎわい創出等への活用策について検討し実行するための組織として立ち上げられ、教育機関や行政、企業、市民団体関係者などが幅広く参加しています。今回の横川ゾンビナイトは、5月からプロジェクト会議のメンバーと横川商店街の関係者が会合を重ね、準備をしてきました。このイベントには様々な分野で活躍するアーティストも多数参加し、デザイン感覚に溢れたイベントになりました。

横川ゾンビナイト会場風景（6枚）
加藤郁夫氏・提供



人と街の懐の深さが多彩な交流を支える

「横川ゾンビナイト」は、横川商店街と多くの有志達とが共同で実施する「街遊び型」のイベントである。有志達の中には個人で活躍するアーティストやイベント関係者、行政や企業、市民団体や学校関係者等、多岐にわたる。多様な関係者が「ゾンビ」をキーワードに集結し、横川を、広島を面白くしようと集まったのだ。私も春からこのイベントの準備会議に参加させて頂いてきたが、会議の中で非常に魅力的な（良い意味で尖がった）アイデアがどんどんと出されるのを目撃した。商店街の皆さんの寛容性とチャレンジ精神を強く感じる事ができた。また、公民館や児童館、町内会・自治会などによる支援もあったという。

さて、ゾンビといえば、近年は大手映画会社のテーマパークのイベントやゾンビをテーマにした映画、商業アニメーション作品やマンガ等でもゾンビ物の作品を目にする機会が多く、人気も高い。映画の中のゾンビは、生きているのか／死んでいるのか？人間と呼べるのか／人間ではないのか？日常性と非日常性の区別をあざ笑うかのようで、考えれば考えるほど良く分からない。むしろそうした「良くわからなさ」がゾンビの魅力だろう。

今回のイベントは広島市内や近隣だけでなく、県外からも来場者

があり、その数約一万七千人。スタッフも参加者と一緒にゾンビのフェイスペイントをし、写真を撮ったり撮られたりしながら楽しんだ。もちろん、「少々やりすぎでは？」というご意見も頂いたというが、それだけ横川の街にいつもと違う「非日常性」を感じられたのだろう。

このところ各地で「街遊び型」の参加交流イベントが盛んに行われ、地域に活気をもたらしている。特定の施設内や会場内に限定せず、商店街やその周辺地域などの広い範囲をイベントの場にすることで、参加者は地域全体を楽しめる。また、参加した人同士や地元の人々との交流機会が増えることも人気のひとつだ。「非日常性」が、街全体に流れ出し、さながら日常性と非日常性が混じり合うような感覚だろうか。

横川は、個性的な映画館や趣のある（！）数々の飲食店などが揃い、ファンが多い街だ。また、交通の起点として一日中たくさんの方が行き交う街である。そして何より、横川の人々や街には懐の深さがある。横川は多様な人が交流し、新しい何かが生まれる可能性に満ちているのだ。

（谷口重徳 広島国際学院大学教授／NPO 広島アニメーションシティ事務局長）

広島の映画祭レポート 2015 秋・冬

お蔵出し映画祭

日程：2015年11月6日（金）～8日（日）
会場：尾道市（シネマ尾道、尾道商業会議所記念館、しまなみ交流館）、福山市（福山駅前シネマモード）

オープニング上映は『ももへの手紙』、11月7日には国際アニメーション・デーイベントと連携して広島国際アニメーションフェスティバル優秀作品特別上映が行われました。

広島国際映画祭

日程：2015年11月20日（金）～23日（月・祝）
会場：広島市（NTTクレドホール、広島市映像文化ライブラリー、八丁座、横川シネマ）

前身のダマ映画祭 in ヒロシマから、アニメーション映画『この世界の片隅に』片淵須直監督ワークショップを毎年開催。来年秋公開が決定し、製作真っ最中の『この世界の片隅に』最新映像も全国に先駆けて上映されました。また、新県美展受賞者トークショーも行われました。

『この世界の片隅に』特集を次号の『広島アニメーションだより』でお伝えする予定です！

食と農の映画祭 in ひろしま

日程：2015年11月28日（土）～12月4日（金）
会場：広島市（サロンシネマ）

2009年に始まり今年で第7回を迎える、「食」「農」「自然」「環境」などをテーマにした作品を取り上げる映画祭です。会場の一角にアニメーション映画『この世界の片隅に』応援展示ブース出展。作品中に登場する戦中食を再現したメニュー試食が提供され、映画への関心が高まりました。

クリエイター情報 『この男子。』シリーズ第5弾!
『この男子、魔法がお仕事です。』オンエア!

広島在住のアニメーション監督・山本蒼美氏(比治山大学短期大学部卒)による新作が2016年2月からオンエアされます。



©Soubi Yamamoto / CoMix Wave Films

作品タイトルは、『この男子、魔法がお仕事です。』というもの。『この男子、宇宙人と戦えます。』『この男子、人魚ひろいました。』『この男子、悪人と呼ばれます。』『この男子、石化に悩んでいます。』に続く、『この男子。』シリーズの第5弾になります。2013年にはテレビアニメ『メガネブ!』の監督も手掛けられた蒼美ワールドから目が離せません!

オンエア情報

TOKYO MX 2016年2月5日(金) 23:00から(全4回)
BS11 2016年2月7日(日) 25:00から(全4回)

PICK UP!

カメラオブスクラ9

～音と映像の遊戯室～



カメラオブスクラ9展示作品 堀尾充氏・提供

音と映像のコラボレーションによるメディア・アートによる「カメラオブスクラ」。今回は「海」のイメージをテーマに比治山大学短期大学部の教員らを中心にしたアーティストの作品が発表されました。

リーダーの堀尾充氏(比治山大学短期大学部教授)は「メディア・アートを広島で定着させたいと堀尾・的場を中軸に開いて来たこの展示も9回目。この種の展示に最適な会場を提供して下さった東区民文化センターに大感謝します。『場と人との共鳴』がとても大切なのだと感じています」と語っておられます。

2015年12月19日、20日 東区民文化センター/スタジオ2+オープンブラザ
堀尾充+的場智美+宮崎しずか+泉尾祥子+灰山裕章

Event information 1

メディア芸術系の大学・短大・専門学校 卒業制作展 特集

比治山大学短期大学部 美術科 本科

第48回卒業制作展 専攻科 第14回修了制作展
2016年1月19日(火)～1月24日(日)
広島県立美術館/県民ギャラリー(広島市中区上幟町2-22)
9:00-17:00(金曜日19時まで)

広島市立大学 芸術学部

第19回卒業・修了作品展
2016年2月17日(水)～2月21日(日)
広島市現代美術館(広島市南区比治山公園1-1)
広島市立大学芸術学部棟(広島市安佐南区大塚東3-4-1)
10:00-17:00(入場は16:30まで)

広島国際学院大学 情報デザイン学部

第9回卒業研究・卒業制作展
2016年2月20日(土)～2月22日(月)
JMS アステールプラザ/市民ギャラリー(広島市中区加古町4-17)
10:00-19:00(最終日15時まで)

穴吹デザイン専門学校

卒業修了制作展 2016
2016年3月8日(火)～3月13日(日)
広島県立美術館/県民ギャラリー(広島市中区上幟町2-22)
9:00-17:00(金曜日19時まで)

広島コンピュータ専門学校

学生作品展 2016
2016年1月22日(金)～1月24日(日)
広島コンピュータ専門学校(広島市西区横川新町7-12)
10:00-17:00

総合学園ヒューマンアカデミー広島校

ヒューマンエキシビジョン 2016
2016年2月11日(木・祝)
総合学園ヒューマンアカデミー広島校内(広島市中区鉄砲町8-18 広島ニッセイみどりビル1階)
10:00-17:30

広島情報専門学校

卒業研究発表会
2016年2月19日(金)
広島市南区民センター/ホール(広島市南区比治山本町13-27)
11:00-17:30

代々木アニメーション学院広島校

声優タレントコース/声優アニメソングコース舞台公演
～広島城～ Three arrows ～
2016年12月26日(土)・27日(日)【実施済み】
広島市南区民文化センター/ホール(広島市南区比治山本町13-27)

詳細は、各校へお問い合わせください。

Event information 2

**第16回広島国際アニメーションフェスティバル
100日前イベント(事業名・タイトルテーマは未定)**

2016年4月30日(土)～5月5日(木・祝)
旧日本銀行広島支店 広島県広島市中区袋町5-21
※ 詳細は次号(3月発行予定)で

ひろしま映像ショーケース

2016年3月12日(土)、13日(日)
広島市映像文化ライブラリー 広島市中区基町3-1
※ 詳細は後日、広島市映像文化ライブラリーHPで紹介予定

比治山大学短期大学部 美術科
映像・アニメーションコース
山村浩二 客員教授
授業進行中!
マンガ・キャラクターコース
客員教授 ころの史代原作
「この世界の片隅に」
アニメーション映画製作中!

発行日: 2015年12月28日 発行部数: 4000部 発行: 広島市市民局文化スポーツ部文化振興課
編集: NPO法人広島アニメーションシティ (HAC) デザイン: 広島国際学院大学 情報文化学部 岡川研究室 松本 佳奈
【紙面についてのお問合せ】NPO法人広島アニメーションシティ事務局
〒739-0321 広島市安芸区中野6-20-1 広島国際学院大学 情報文化学部 谷口研究室内
http://hac.or.jp Email: hac-jimu@hac.or.jp TEL: 082-820-2710 / FAX: 082-820-2723

メディア芸術に関する情報やご意見を募集しています